

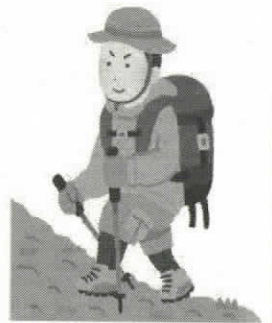
3人4脚



R 元. 12/6(金) 第9号
二宮西中学校学校だより
発行者: 和田 智司

「師走」に突入…山を登るように努力を継続

～山に登るためには一步一步自分の足で登っていくしかありません。～
師走に入ってから6日が過ぎました。2学期もあと少し、今学期のまとめをする時期となりました。1, 2年生は期末テストが終わり、すでにすべての教科のテストが返却されたことと思います。手応えのあった人、これではだめだと感じた人もいると思います。やはり、普段の1時間1時間の授業が大切です。今、感情のおもむくままに過ごして将来を考えることができないようでは1年後、2年後の展望は見えてきません。山に登るためには一步一步自分の足で登っていくしかありません。



山を登るように努力を継続することです。一つ一つ積み上げることでしか、希望の進路は実現しません。当たり前前の生活に目を向けて、授業をしっかりと受け、自分の将来のために行動できる人になりましょう。来週から個々面談が始まります。2学期の様子をお伝えすると共に、3学期に向けての展望を持てるような時間になればと思います。

3年生は、すでに先週に個々面談を終え、多くの生徒は具体的な進路希望先が決まったことと思います。自ら選んだ進路の実現に向けて今何をすべきなのか。保護者の皆さんには、お子さんの将来の夢や目標の実現に向けての良き応援団でいただけたら嬉しいです。私たち教職員も、お子さんの将来の夢や目標を実現するために、共に歩んでいきたいと思っています。

我が子の学力は…お子さんとともにご覧になってください。

～すべての子どものより良い学びのために「指導に活かす」ことが本当のわらいである～

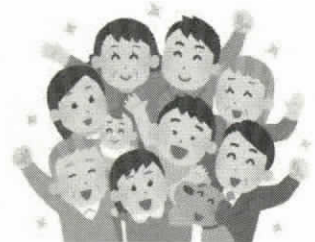
今年の4月18日に3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の集計結果が、学校に届きました。今年度より、A問題(主として「知識」に関する問題)とB問題(主として「活用」に関する問題)が一体的に出題されるようになりました。また、国語、数学の調査、学校および家庭での学習や生活の様子等を尋ねる質問紙の他に、初めて英語が実施されました。

本校3年生の国語、数学、英語の結果は、国語、数学に関しては、正答率等は、ほぼ全国・神奈川県との平均と変わらない状況でした。英語に関しては、「聞くこと」「書くこと」「話すこと」が全国・神奈川県との平均より高く、特に「話すこと」が全国・神奈川県との平均よりかなり高いことが明らかになりました。なお、各自の調査結果につきましては、本日お子さんに渡しました。我が子の学力はどうなのか。お子さんとともにご覧になってください。

学校および家庭での学習や生活の様子、学習意欲、学習環境等について、全国や神奈川県の平均値と比較したとき、本校の3年生では下のような特徴が見えてきました。

～全国・神奈川県の平均と比較して大幅にポイントの高かったもの～

- ◎読書が好きである生徒の割合が高い。
- ◎総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる機会が多かった。
- ◎1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた。
- ◎国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように根拠を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫していた。
- ◎数学の勉強は好きである。数学の授業の内容はよく分かったと回答した生徒の割合が高い。
- ◎1, 2年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICTを多く使用していたと回答した生徒の割合が高い。



～全国・神奈川県の平均と比較して大幅にポイントの低かったもの～

△毎日、同じくらいの時刻に起きている生徒の割合が低い。

△家で、自分で計画を立てて勉強をしている生徒の割合が低い。

△1, 2年生のときに受けた道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと回答した生徒の割合が低い。

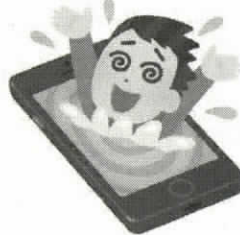
△あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると回答した生徒の割合が低い。

アンケート項目は69項目もあるため、すべてを紹介することはできませんが、学校全体で取り組んでいる朝読書や総合的な学習の時間について、その意味を理解して活動している様子がうかがえます。一方、課題としては、基本的な生活習慣の習得、学校生活の満足度が低い、自学自習の会得等だと思います。今後はこれらの課題を改善できるような取り組みを行っていきたいと考えています。ご家庭でも、家庭での学習や生活について話し合っていたら幸いです。

残念なことに、この「全国学力・学習状況調査」は、新聞やテレビでは、「学力テスト」として報じられており、各県ごとの学力ランキングとして見られる傾向があります。しかし、このようなとらえは間違いです。すべての子どものより良い学びのために状況を把握・分析し、「指導に活かす」ことが本当の意味でのねらいです。このことをしっかり押さえ、より良い教育活動を目指していくことが私たち教職員の使命だと考えます。

◆スマホ18の約束～家庭でできる情報モラル～

今から5～6年ほど前に「スマホ18の約束」が大きな話題となりました。アメリカのある母親が息子のグレゴリーに贈った約束です。



本校に限らず、多くの小中学校がスマートフォンや携帯電話が原因のトラブルへの対応に苦慮しています。保護者が与えたもので、各家庭で使用されているスマートフォンや携帯電話。中学生の半数以上が所持している状況の中で、家庭での指導が欠かせないものになってきています。家庭の事情により持たせていられない場合も多くあります。本校でも、これらの使用についての指導を何度も行っていますが、残念なことに依然として多くのトラブルが発生しています。ご家庭におきましても、以下の18の約束（抜粋）を参考にいただき、ルールや約束を守る指導をお願いいたします。

- ★学校がある平日は夜7時半、週末は夜9時になったら、親にスマホを引き渡すこと。夜の間は電源を切り、また朝7時半に電源を入れます。
- ★学校に持って行ってはいけません。メッセージ、メールではなく直接対話しなさい。人との会話は大切なスキルです。
- ★人に対して嘘をつくこと、ばかにすること、あざむくことに使ってはいけません。たとえ誘われても、人のためになることを大切に考え、人を傷つけることには参加しません。
- ★面と向かって言えないことは、メールなどで言わないこと。
- ★自分を見つめなさい。友達の親がいる前で言えないことは、メールでも言わないこと。
- ★隠しておくべき自分のプライベートや、他人のプライベートの写真を送ったり、受け取ったりしないこと。あなたは賢い子ですが、そうするようになると誘惑されることがあるでしょう。こうした行為は、あなたのこれからの人生を台無しにする恐れがあります。巨大な力をもつネットワーク空間で、一度広まった悪い評判を消すことは困難だからです。
- ★たまにはスマホやゲーム機を家において出かけましょう。携帯がなくても生きていけるようにしなさい。「みんながしていることを逃がすのではないか」という恐れよりも強くなりなさい。
- ★あなたがミスをしたなら、スマホを取り上げます。そして、最初から考え直していきましょう。問題はあなただけの問題で最初から考え直していきましょう。問題はあなただけの問題ではなく、私達家族で答えを出していきましょう。